

(プロジェクト名をクリックすると発表資料が閲覧できます)

No.	団体名	所在地	プロジェクト名	プロジェクト概要	実施国/地域
1	海外プロジェクト支援 公益財団法人 世界自然保護基金 ジャパン	東京都	ボルネオ島で発見された 絶滅の恐れの高いスマトラサイの保全	インドネシア・東カリマンタン州で2013年、この地域では絶滅したと思われていたスマトラサイが発見された。その後の調査で近隣の森林でも新たに別のサイが発見されたが、生息地が分断しており、森林伐採や密猟の恐れもある。本プロジェクトでは、発見されたサイを安全な地域に移送する現地政府の計画を支援するため、サイの安全を確保し、サイ保全計画を策定する。またサイ保全に知見を持ったレンジャーの訓練を実施し、スマトラサイの中長期的な保全を目指す。 (2016年1月～2017年12月)	インドネシア 東カリマンタン州
2	国内プロジェクト支援 宇部市地球温暖化対策 ネットワーク	山口県	夏休みハイブリッドミニソーラーカー 工作教室	小学生(3～6年生)を対象に「夏休みハイブリッドミニソーラーカー工作教室」を開催し、二酸化炭素削減に無くてはならない太陽光発電や再生可能エネルギーの素晴らしさを教え、地球温暖化防止の意識を育てる。それとともに、切る、貼る、組み立てる、工夫する等のものづくりの基本を教えることで、科学ばなれしている子どもたちに、ものづくりの楽しさ、科学のすばらしさを教え、未来の科学少年・少女を育てる。 (2015年1月～2016年12月)	山口県宇部市
3	国内プロジェクト支援 一般社団法人 四日市大学エネルギー 環境教育研究会	三重県	里山に繁茂する竹を農業に有効活用して炭素固 定を図り、次世代へ引き継ぐ地域へ発展。	地域の里山は竹や雑木林に覆われ、二酸化炭素の吸収・固定が危ぶまれており、生物多様性も悪化の一途を辿っている。この自然を現代の技術や知見で健全な状態に保ちながら、地域資源を好転換させる。さらに農業振興と地域経済発展、そして人づくりの環境学習・体験の場として寄与するシステムを確立させ、次の世代に引き継ぐ。 (2015年1月～2016年12月)	三重県四日市市